

2007年2月期第1四半期決算説明会

2006年6月28日

株式会社 アルバイトタイムス



2007年2月期第1四半期決算説明会

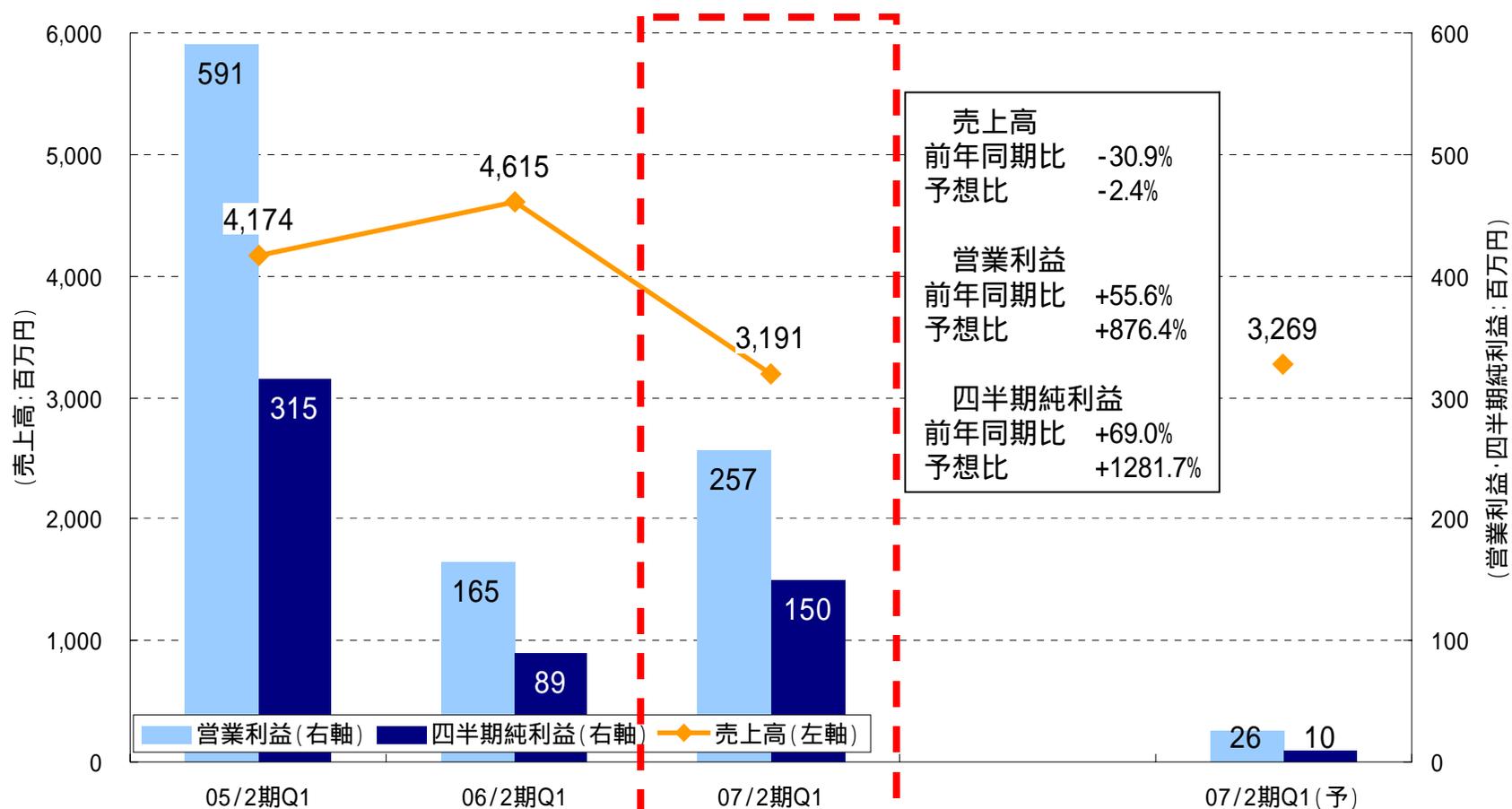
当四半期の業績

今中間期の業績予想

当四半期の総括と今後の戦略

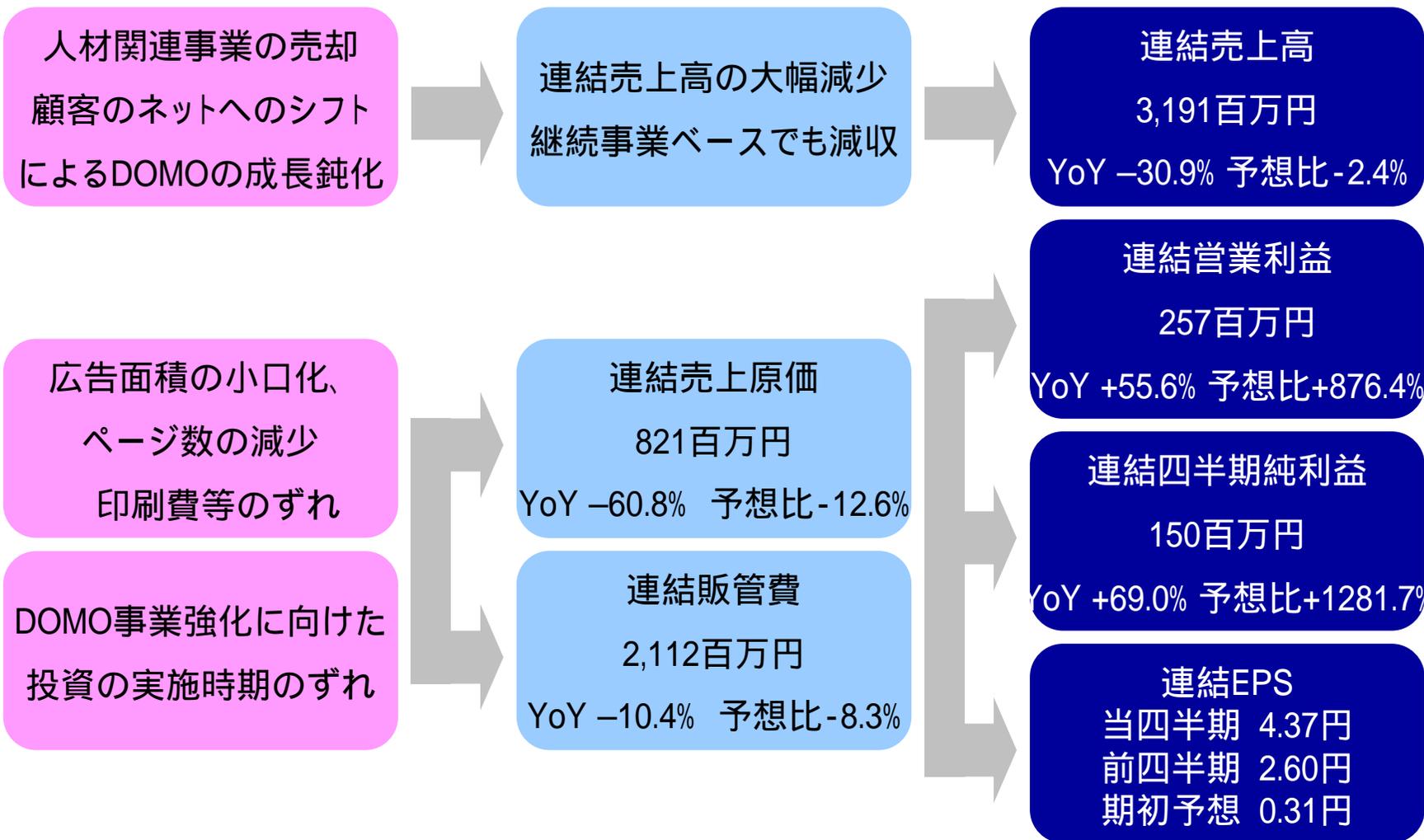
当四半期連結業績 (2007年2月期第1四半期)

- 売上高31%減、営業利益56%増、当期純利益69%増
 - － 大幅増益は一時的要因によるもの



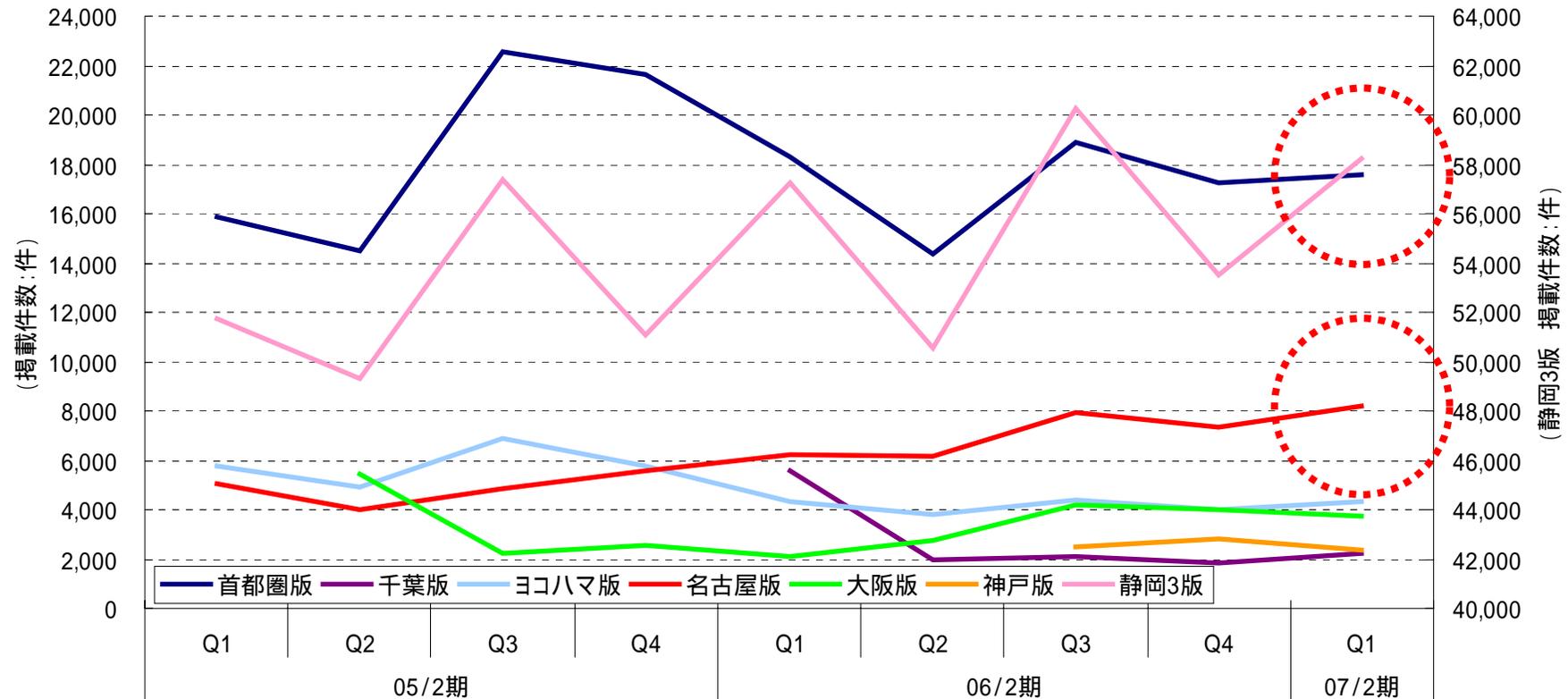
当四半期連結業績ハイライト (2007年2月期第1四半期)

■ 投資実施時期のずれ



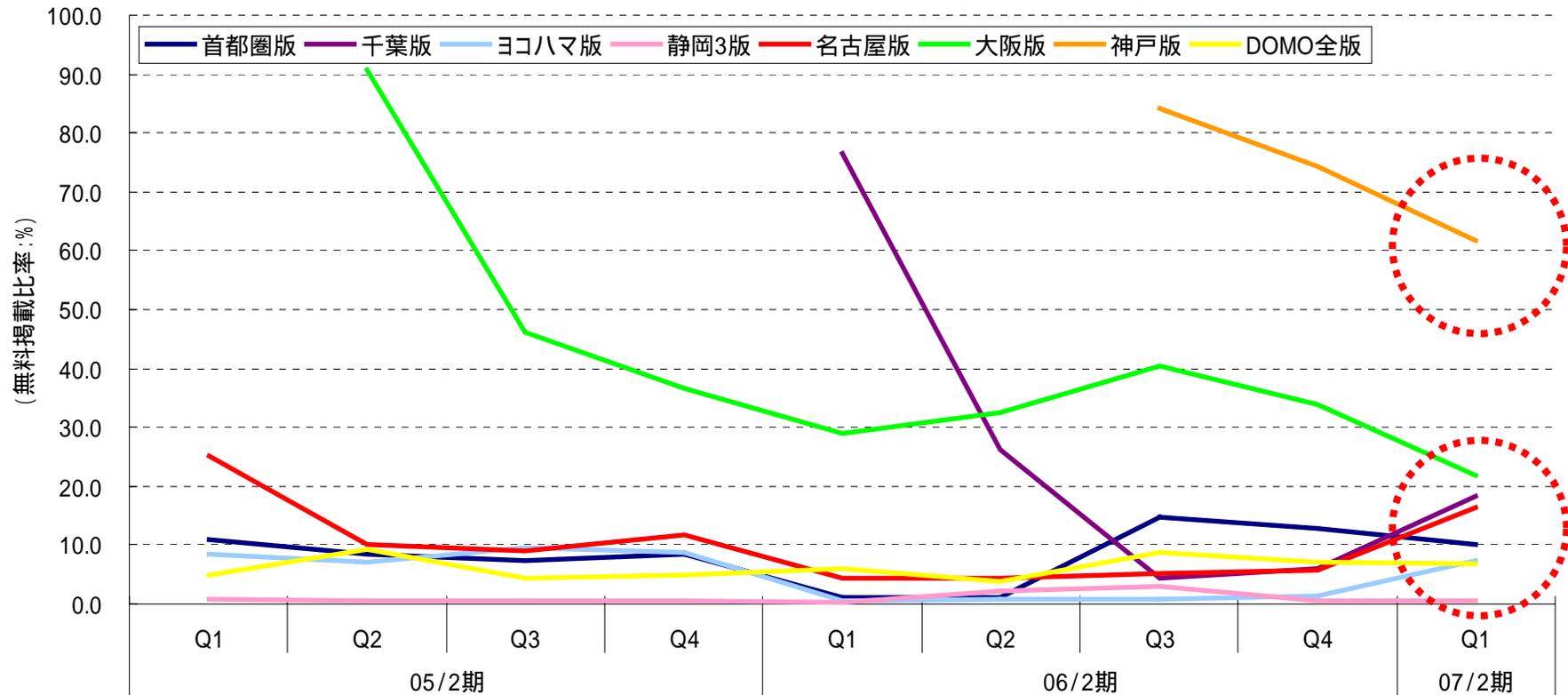
DOMO指標: 掲載件数

- 名古屋版・大阪版は大幅増加、静岡3版は微増
- 首都圏版・千葉版・ヨコハマ版は前年同期比減少
 - 価格競争激化により新規獲得、掲載件数拡充が容易ではなくなった



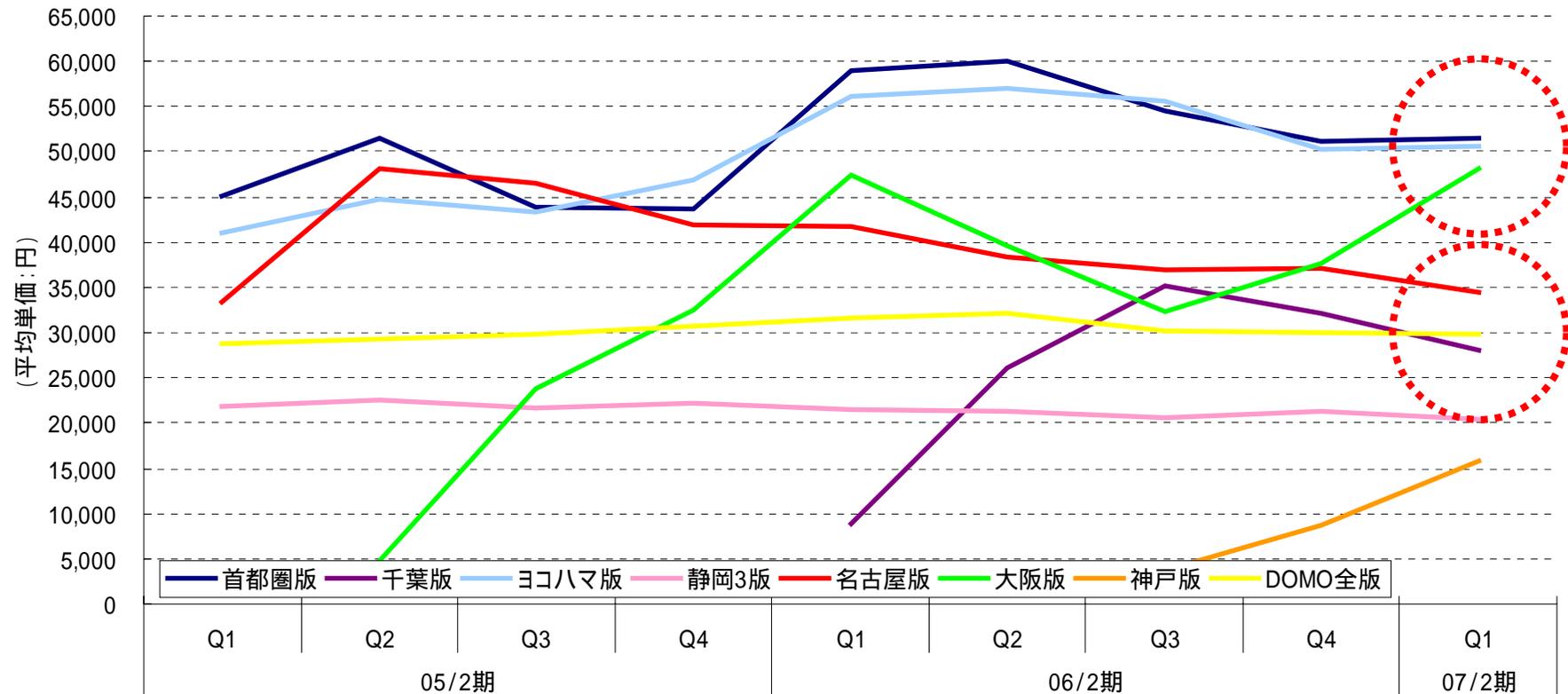
DOMO指標：無料掲載比率

- 首都圏版・大阪版・神戸版は有料化を推進
- 千葉版・ヨコハマ版・名古屋版は掲載件数拡充を優先
 - － 複数期間のセット販売等により無料掲載が一時的に増加



DOMO指標:平均単価

- 有料掲載の推進により大阪版・神戸版は大幅上昇
- 首都圏版・千葉版・ヨコハマ版・名古屋版の低下は予想通り
 - 広告面積の小口化、掲載キャンペーン、代理店販売増加等が影響

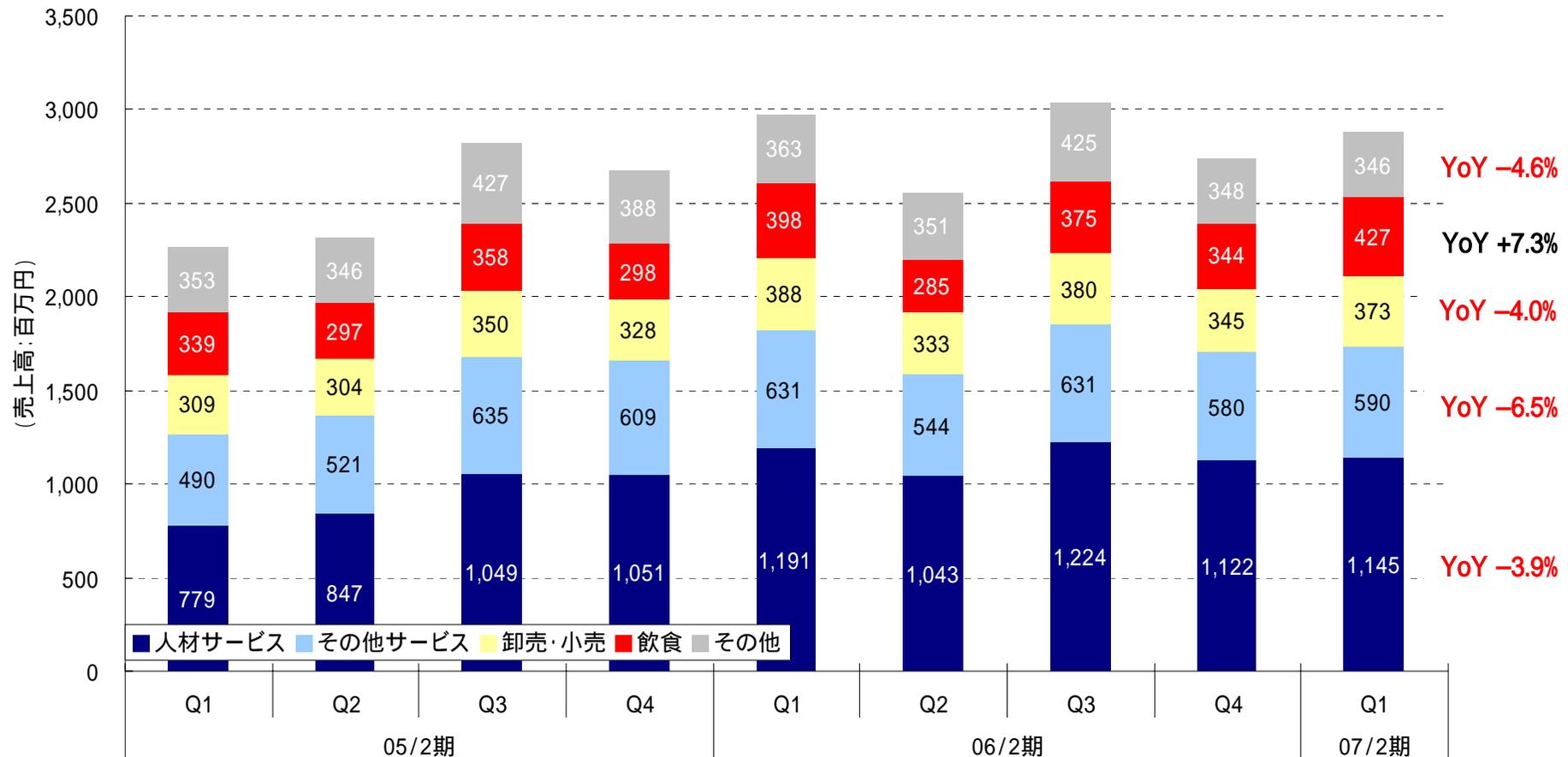


DOMO指標：業種別売上高

■ 飲食業向け売上高は7.3%の増加

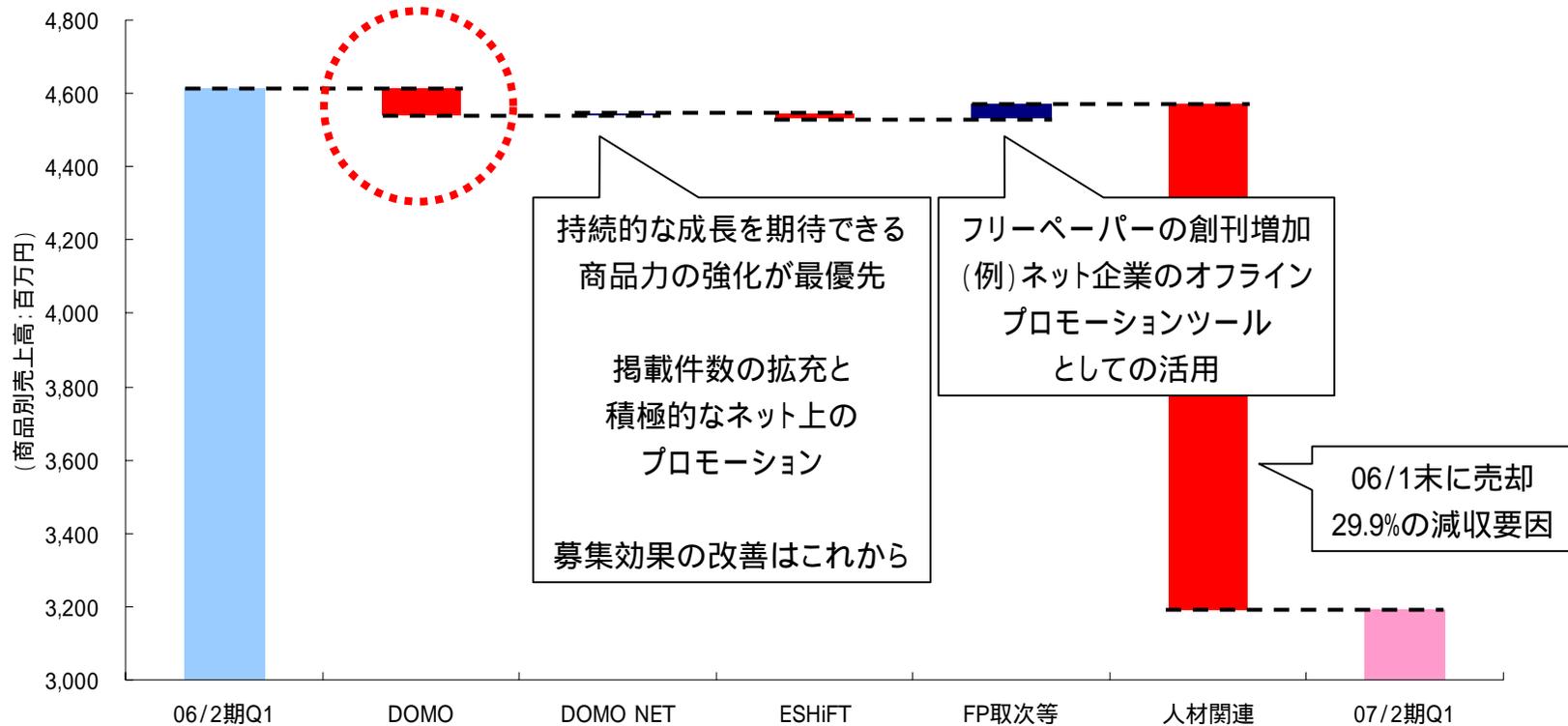
－ 首都圏を中心とした飲食・小売業の顧客開拓の成果

業種別売上高 (DOMO全版)



連結売上高の増減要因 (2007年2月期第1四半期)

- 大幅減収は人材関連の売却が主因
- 競争激化によりDOMOが2.5%の減収に転じてしまった

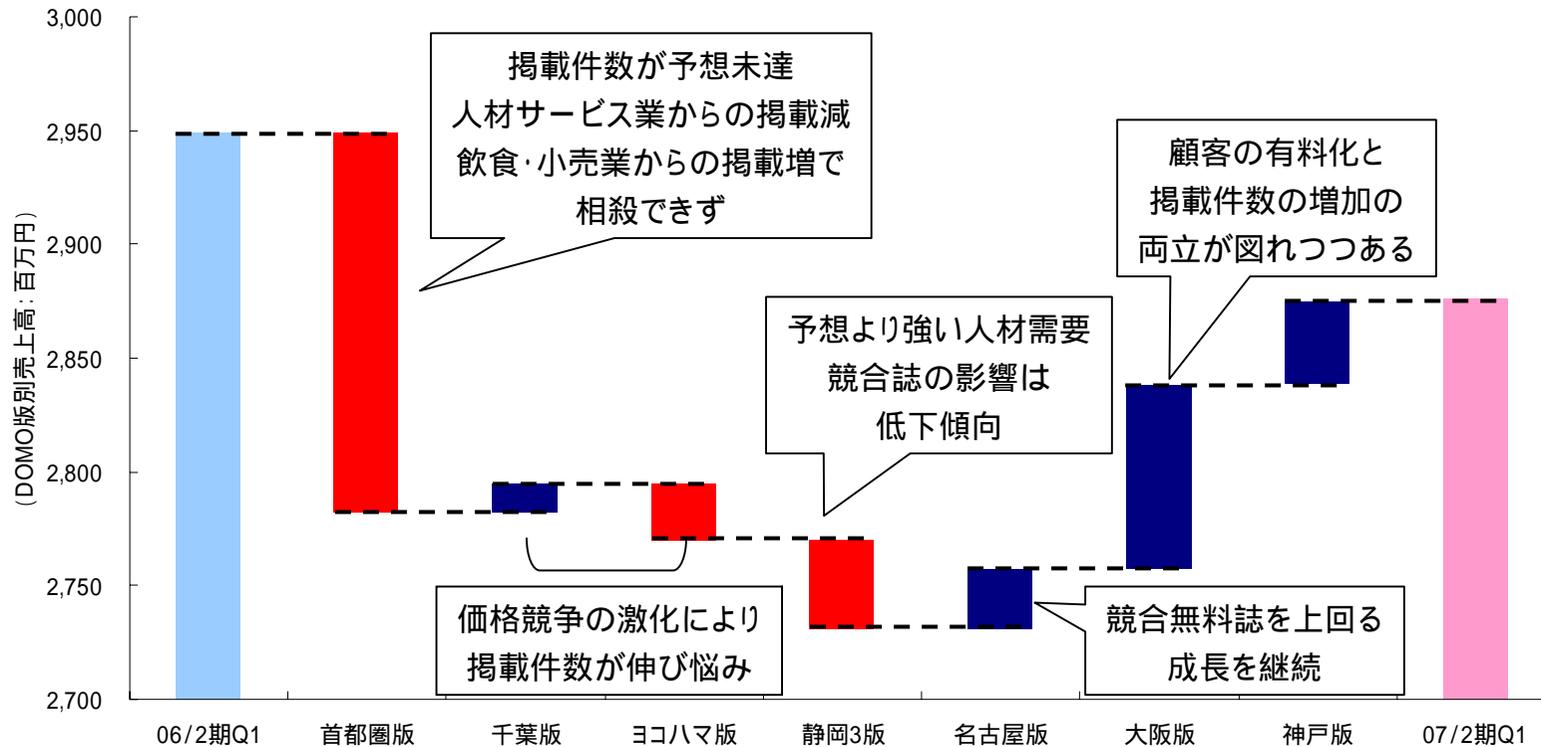


	実績	百万円	2,876	6	25	283		3,191
07/2期Q1	実績	百万円	2,876	6	25	283		3,191
前年同期比	増減額	百万円	-73	4	-11	35	-1,378	-1,423
	増減率	%	-2.5	194.3	-31.9	14.6		-30.9
予想比	増減額	百万円	-92	5	-15	25		-77
	増減率	%	-3.1	334.7	-38.2	9.8		-2.4

『DOMO』売上高の増減要因 (2007年2月期第1四半期)

■ DOMOの減収は首都圏版の苦戦が主因

■ 静岡3版・名古屋版は比較的順調

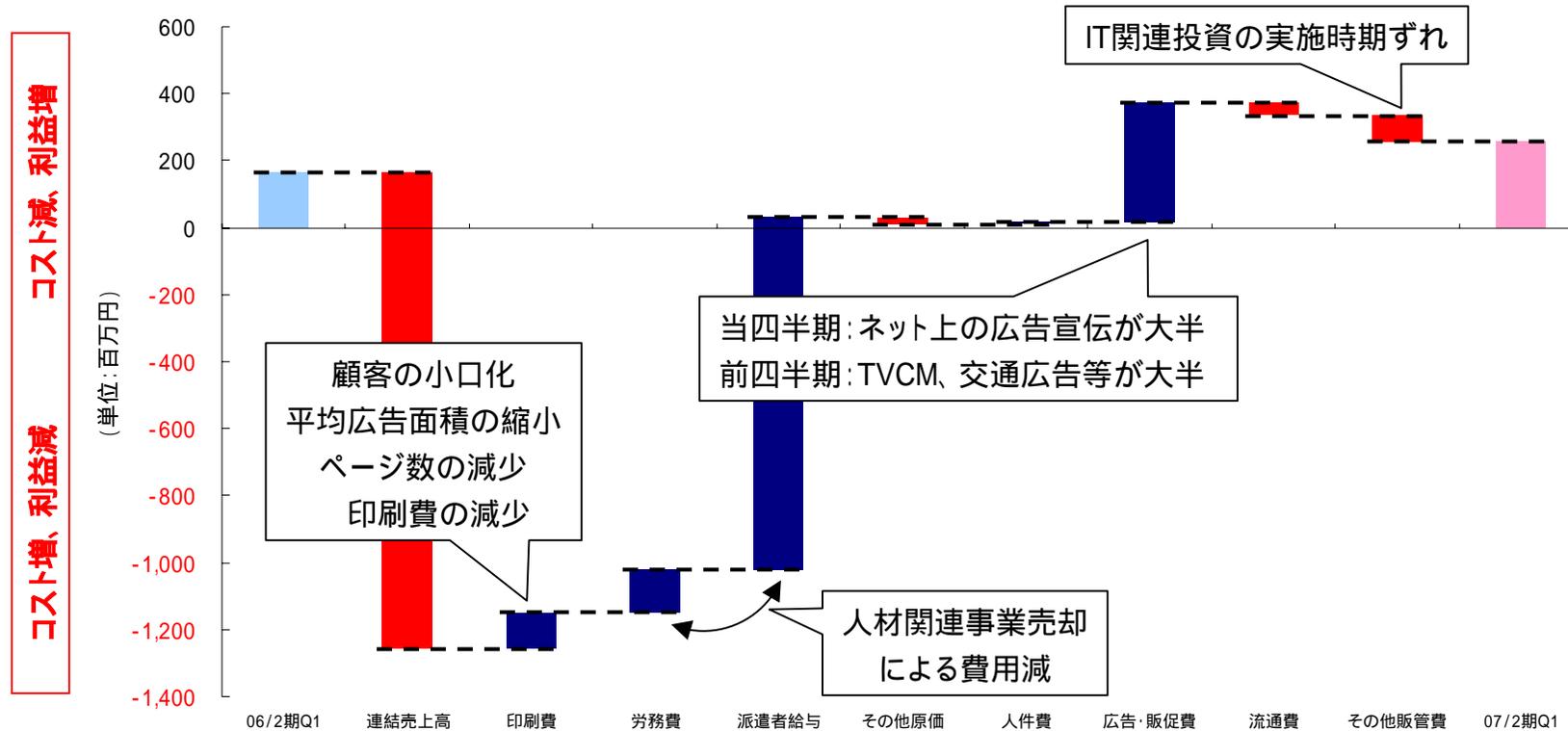


07/2期Q1	実績	百万円	907	62	218	1,185	283	180	36	2,876
前年同期比	増減額	百万円	-167	13	-25	-39	26	81	36	-73
	増減率	%	-15.6	27.4	-10.5	-3.2	10.3	82.5		-2.5
予想比	増減額	百万円	-138	-27	-0	78	15	-14	-6	-92
	増減率	%	-13.3	-30.3	-0.0	7.1	5.9	-7.2	-15.2	-3.1

連結営業利益の増減要因 (2007年2月期第1四半期)

■ 投資の実施時期のずれにより大幅増益

－ 通期では投資計画に変更なし



07/2期Q1	実績	百万円	3,191	504	85		231	1,029	184	460	438	257
前年同期比	増減額	百万円	-1,423	-107	-128	-1,053	18	-4	-354	37	77	92
	増減率	%	-30.9	-17.5	-60.2		8.5	-0.4	-65.8	8.8	21.6	55.6
予想比	増減額	百万円	-77	-80	-16		-21	58	-26	-55	-167	231
	増減率	%	-2.4	-13.8	-16.1		-8.4	6.0	-12.8	-10.8	-27.6	876.4

2007年2月期第1四半期決算説明会

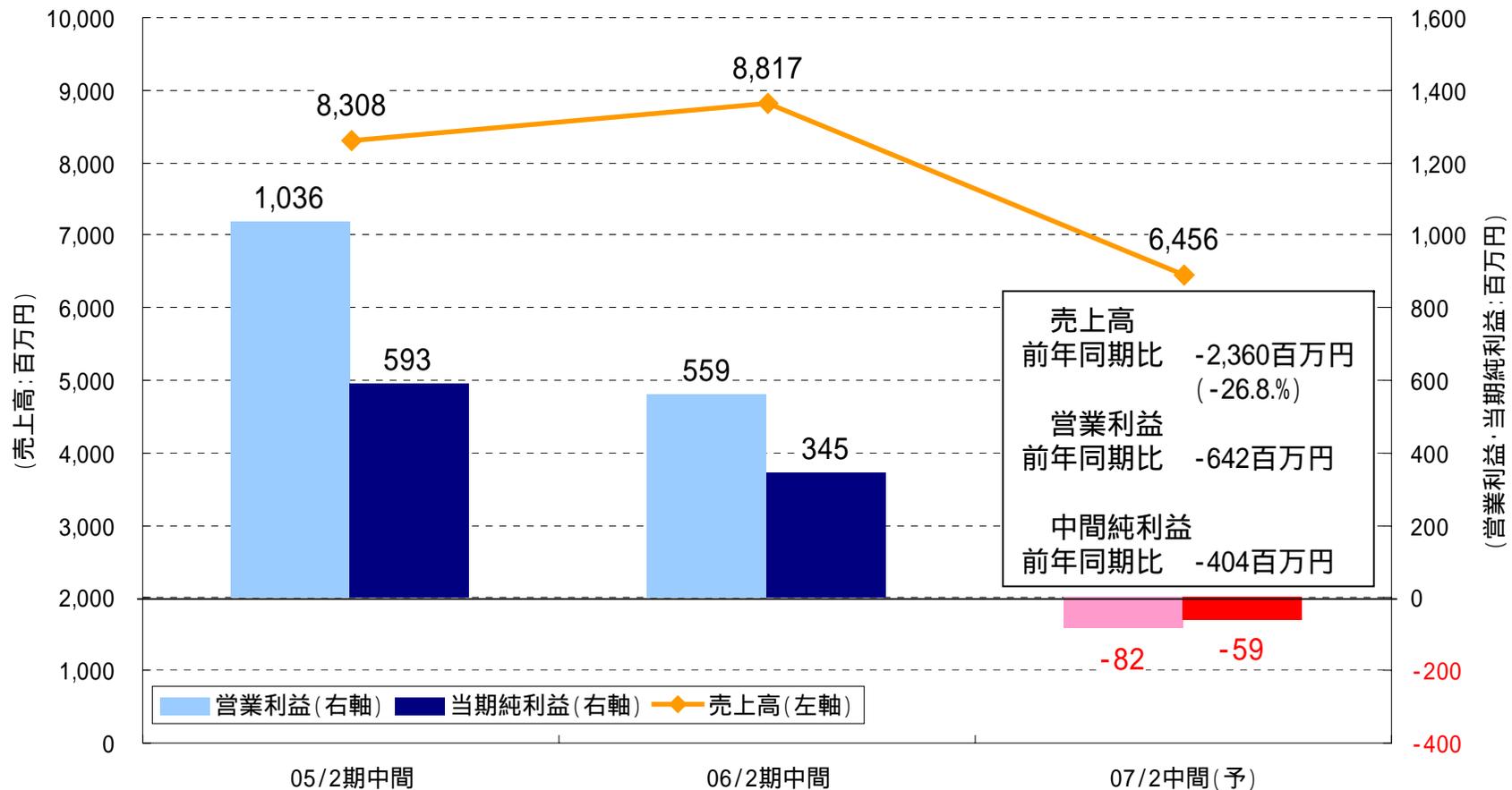
当四半期の業績

今中間期の業績予想

当四半期の総括と今後の戦略

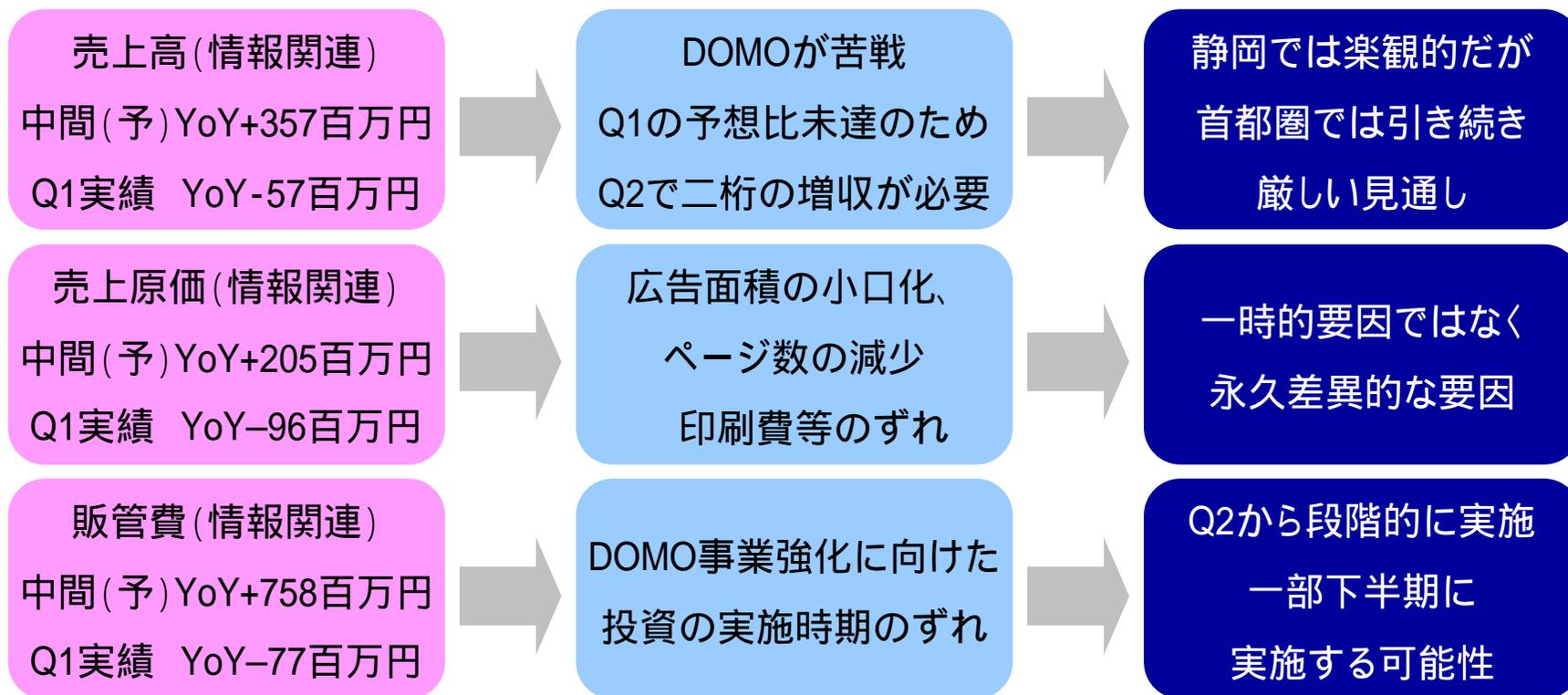
中間連結業績予想 (2007年2月期中間)

- 人材関連事業売却により大幅減収、投資により大幅減益
 - Q1業績の予想比上振れは一時要因のため中間業績予想に変更なし



中間連結業績の見通し

■ 売上高は厳しい見通し、利益は投資負担発生のみずれにより変動の可能性あり



2007年2月期第1四半期決算説明会

当四半期の業績

今中間期の業績予想

当四半期の総括と今後の戦略

当四半期の業績 (2007年2月期第1四半期)

■ 増益は主に投資時期のズレによる費用減によるもの

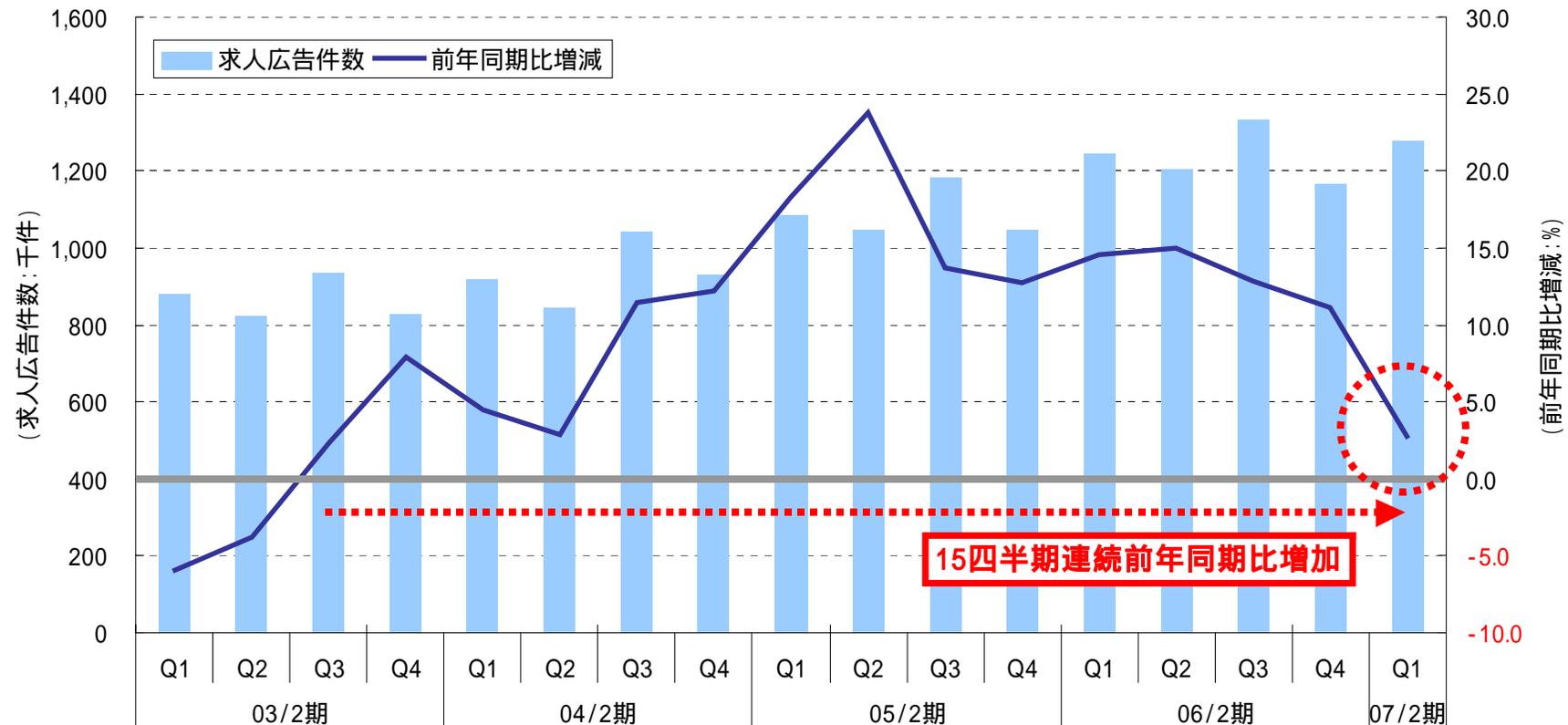
(単位:百万円)	当四半期	前四半期	前年同期比	期初予想	期初予想比
売上高	3,191	4,615	1,423	3,269	77
うち情報関連事業	3,191	3,236	45	3,269	77
うち人材関連事業		1,378	1,378		
売上原価	821	2,092	1,271	939	118
売上総利益	2,370	2,522	152	2,329	40
販管費	2,112	2,356	244	2,303	191
営業利益	257	165	92	26	231
経常利益	256	160	95	25	231
四半期純利益	150	89	61	10	139

投資はQ2以降に実施のため業績予想に変更なし

求人広告市場の状況(全国)

- 息の長い景気回復により、求人広告市場は15四半期連続拡大
 - － 直近の伸び率は3%と大幅鈍化しているが人材需要は拡大期

全国の求人広告件数の推移
(正社員系及び非正社員系の合計、求人情報誌のみ)

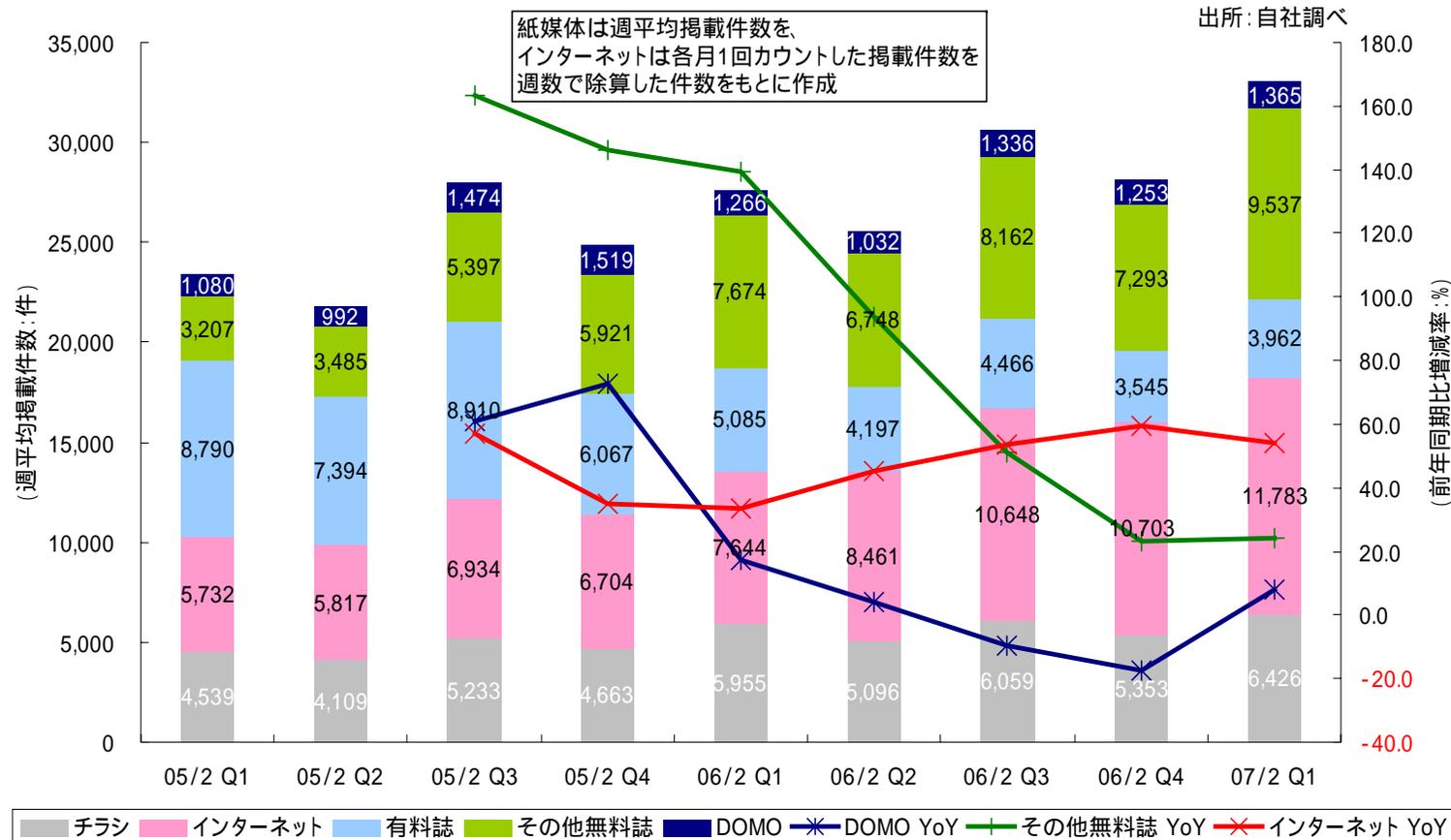


出所: (社)全国求人情報協会資料

求人広告市場の状況(東京23区内)

- インターネットの伸び率は高水準ながらやや鈍化
 - インターネットだけでなく無料誌も過当な価格競争を展開している

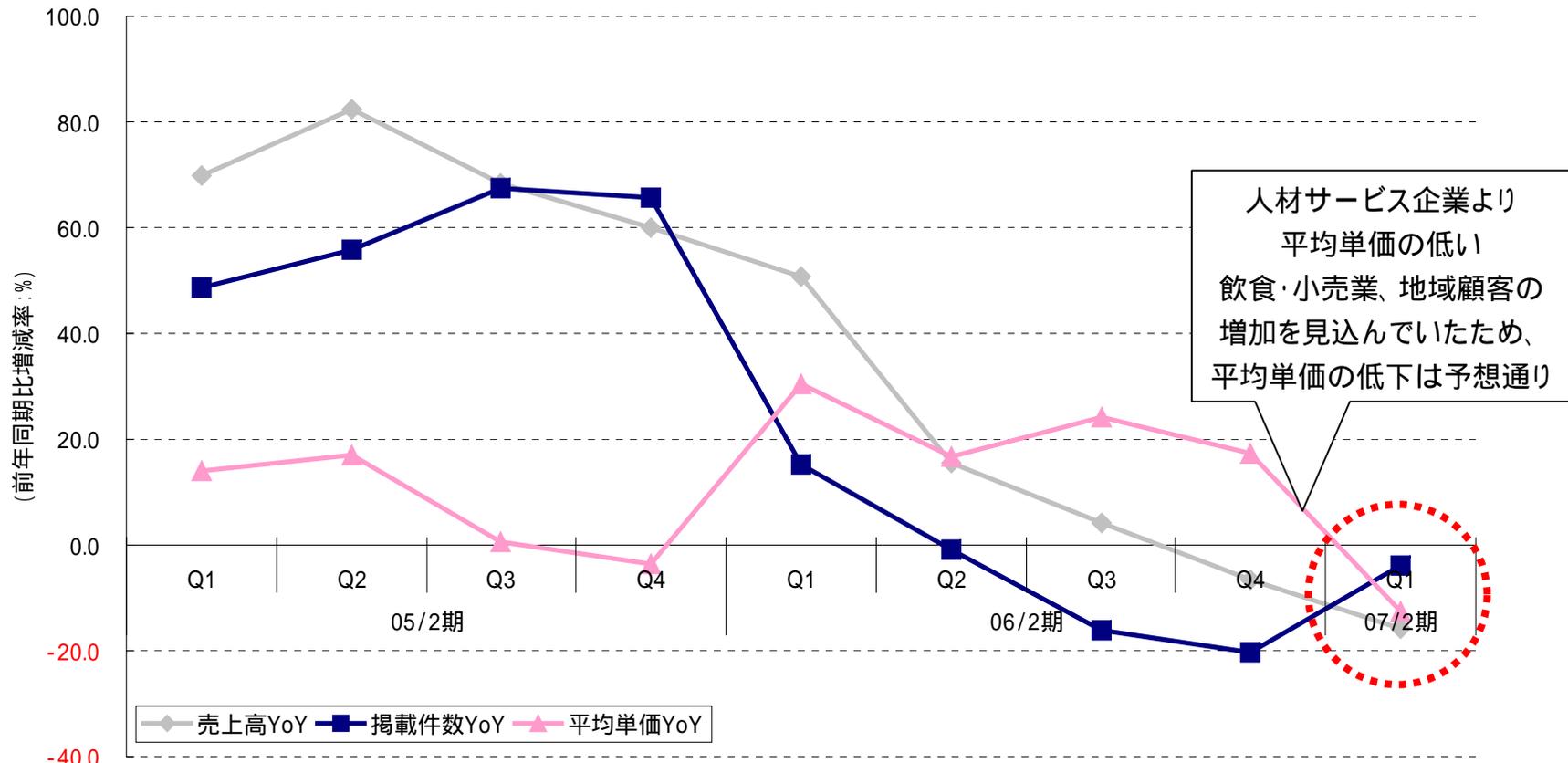
主要求人媒体の求人広告掲載件数(東京23区内)



DOMO首都圏版の状況

■ 件数の伸びが予想に届かず、売上高は予想未達

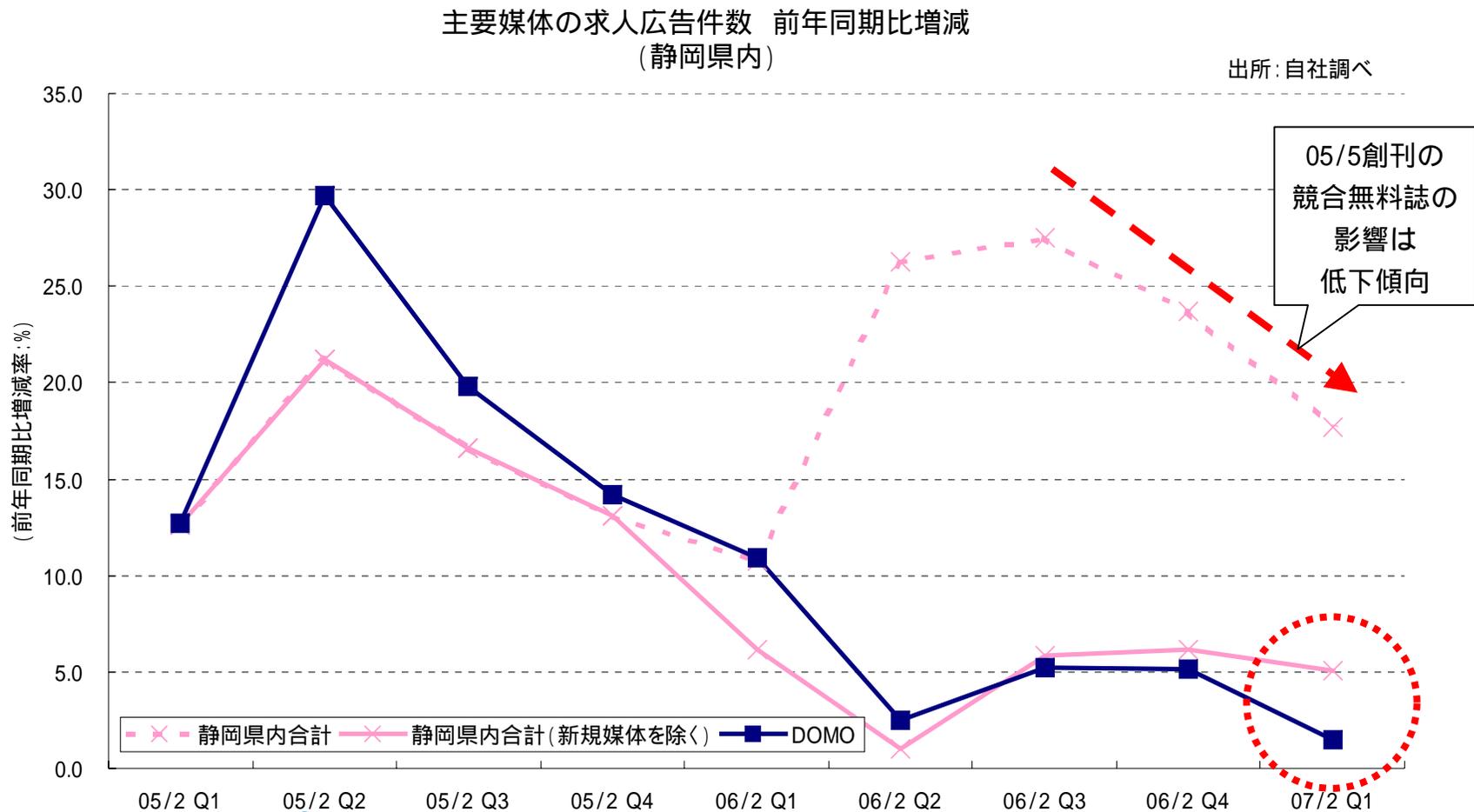
- 飲食・小売チェーンや地域顧客からの掲載増加が人材サービス企業からの掲載減少を相殺しきれていない



DOMO静岡3版の状況

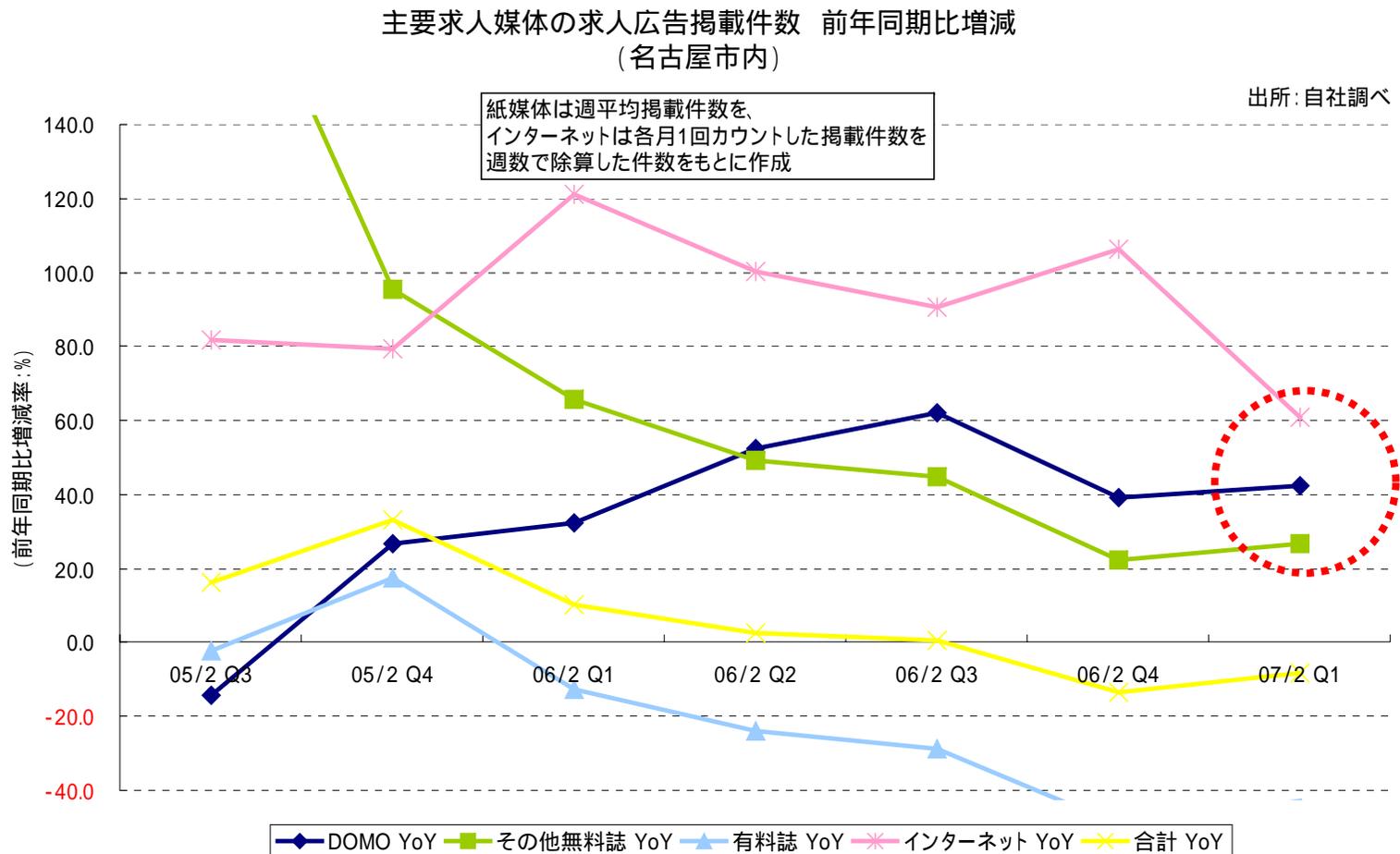
■ 競合無料誌の攻勢は沈静化、実需は緩やかな拡大基調

－ DOMOの伸び率鈍化は、前四半期より発行回数が少ないため



DOMO名古屋版の状況

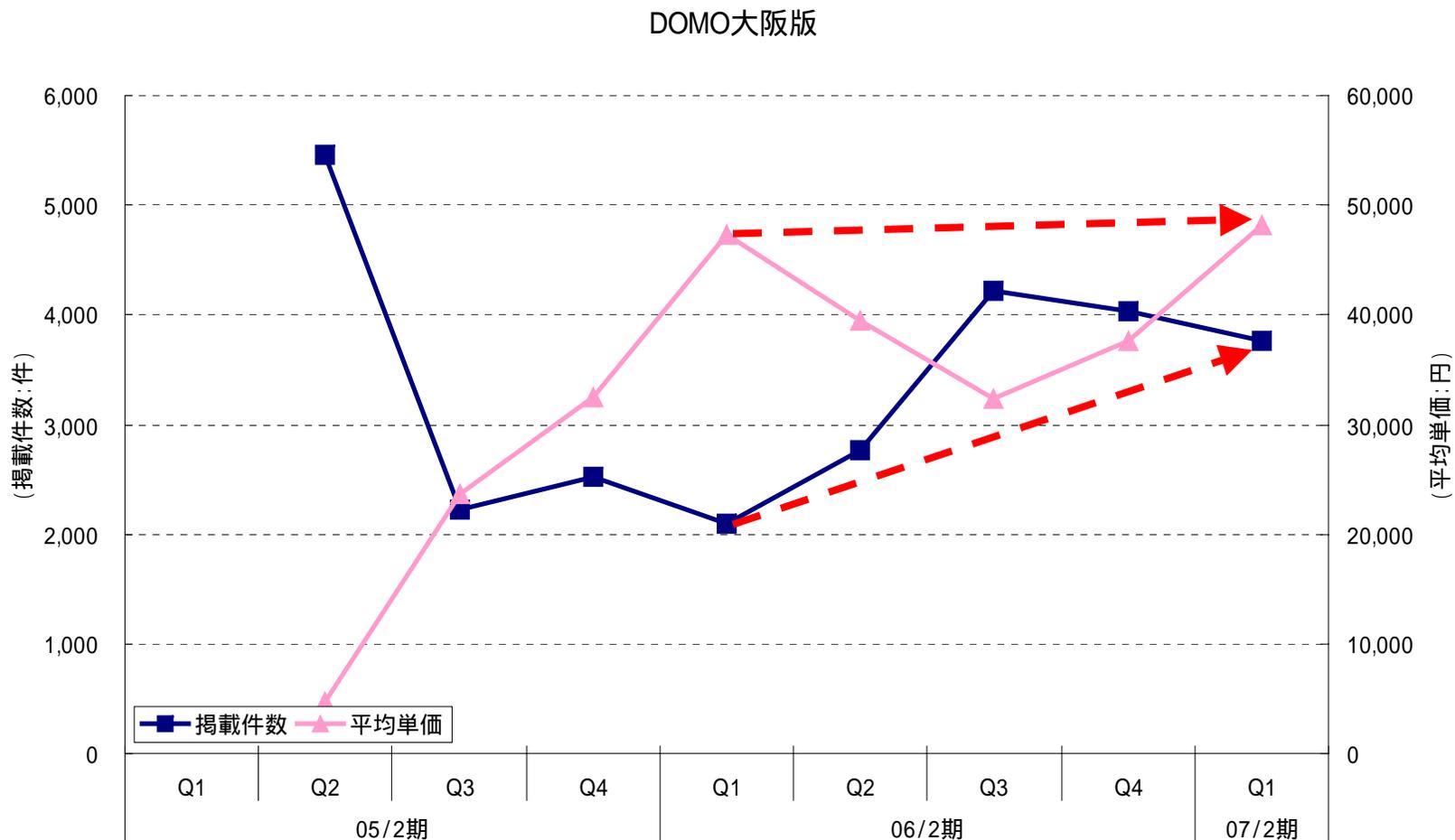
■ 引き続き市場及び競合無料誌を上回る成長を達成



DOMO大阪版の状況

■ 掲載件数、平均単価がともに上昇

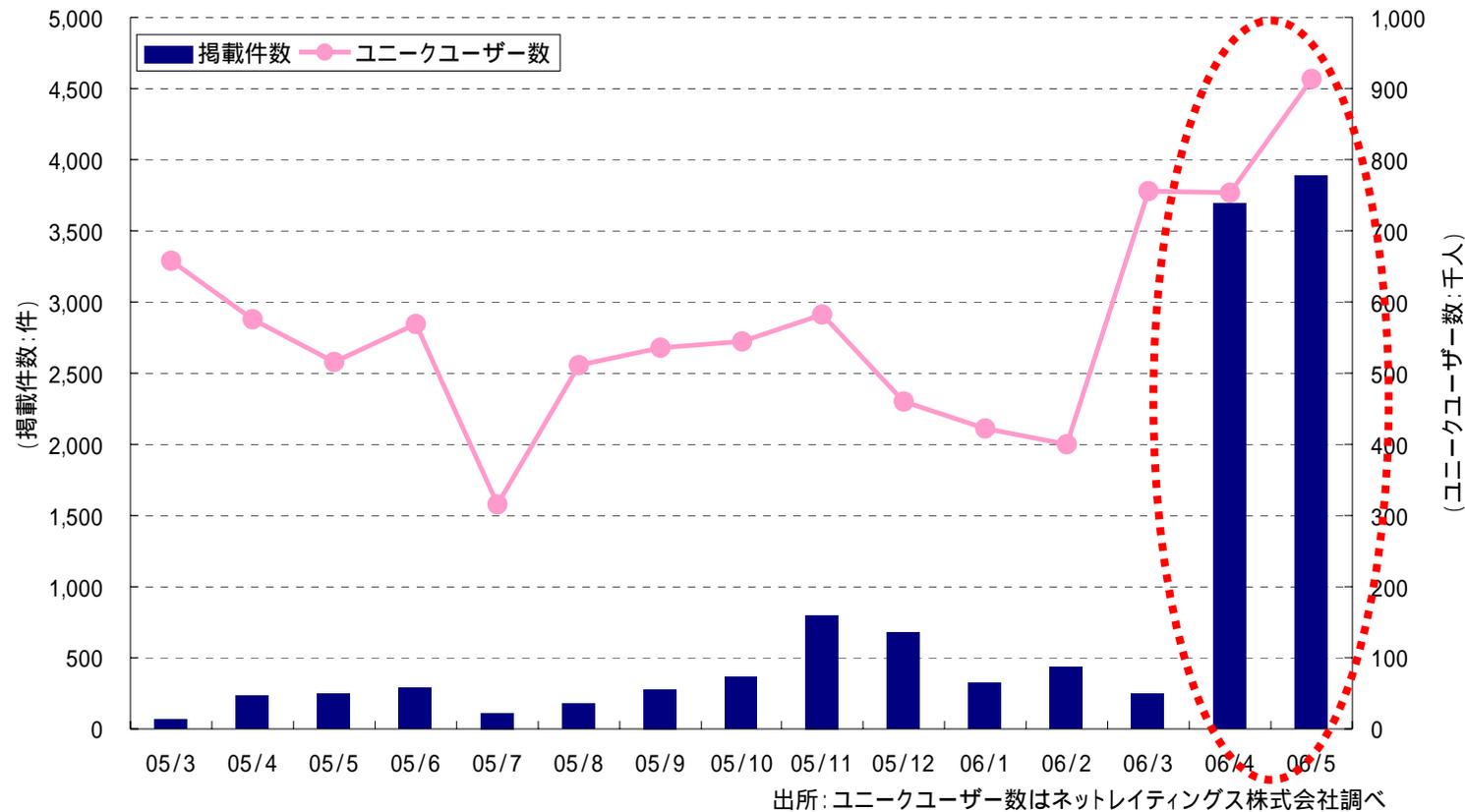
－ 価格キャンペーンの顧客を有料化しつつ、掲載件数を増加させる好循環



DOMO NETの状況

- 掲載件数、ユニークユーザー数はともに大幅増加
 - － トップページPVだけでなく個別記事PVも大幅増加

DOMO NET指標



今期の経営戦略

成長路線回帰に向け、今期は積極的に投資



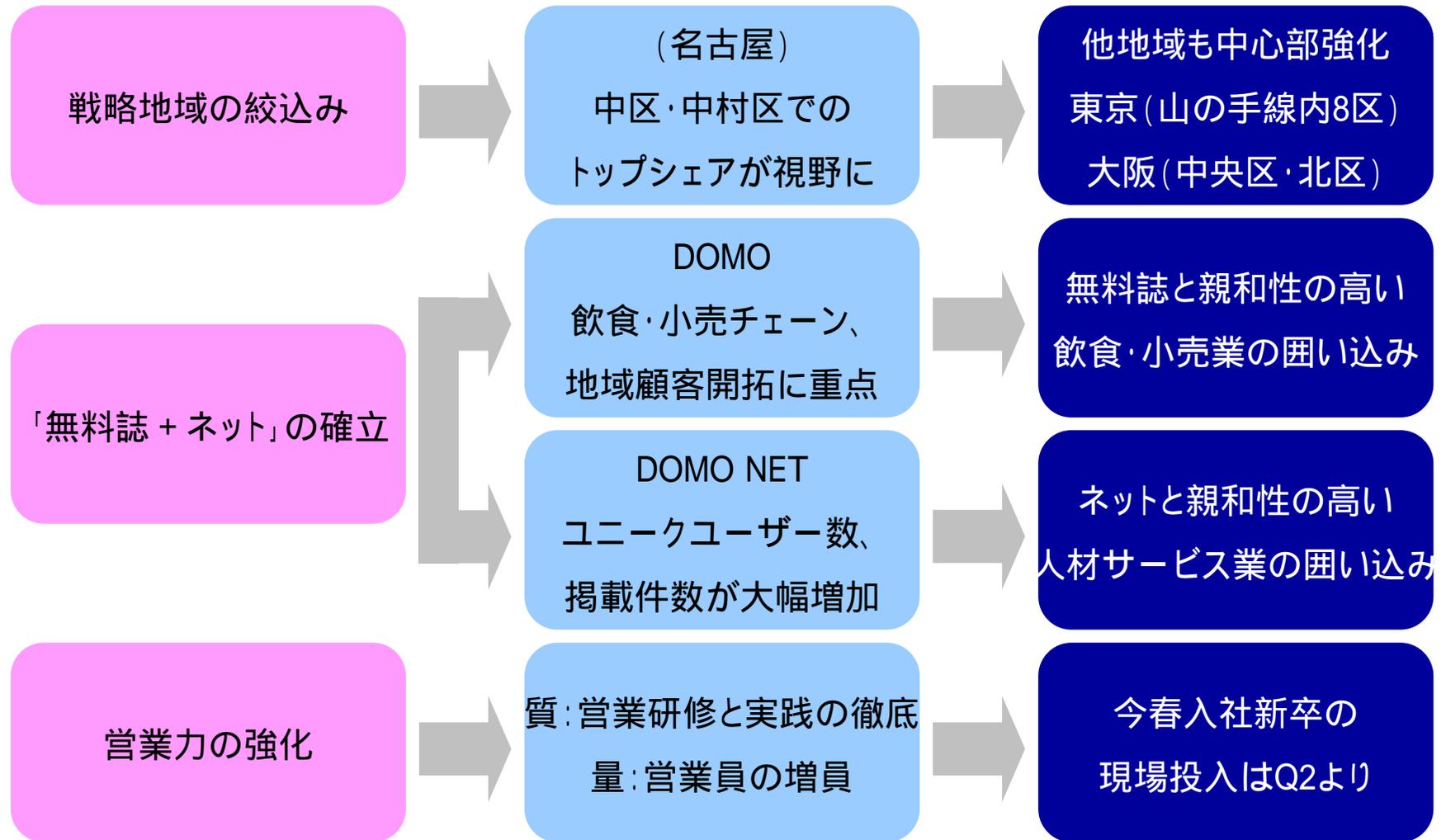
戦略地域の絞り込み

「無料誌 + インターネット」の確立

営業力の強化

第2四半期に向けて

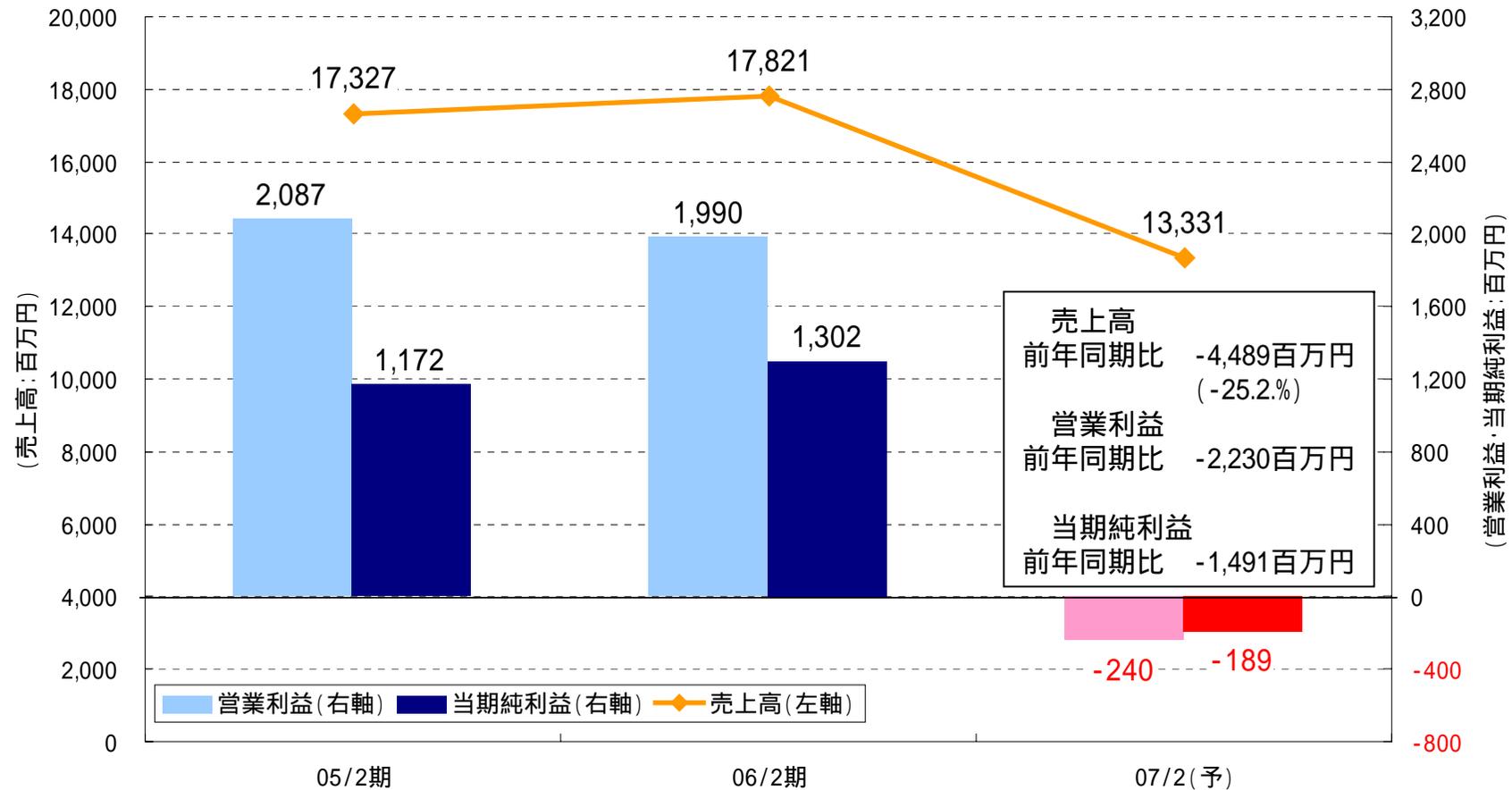
■ 方針、戦略に大きな変更なし 少しずつ成果が表れつつある



通期連結業績予想 (2007年2月期通期)

■ 今期は競争力再強化の期

- 必要な投資を着実に実施し、来期の黒字転換を目指す



掲載情報について

本資料に掲載されている、アルバイトタイムスグループ(株式会社アルバイトタイムス及び子会社・関連会社;以下当社グループ)の予想数値あるいは将来に関する記述の部分は、本資料の作成時において入手可能な情報から得られた当社グループの経営陣の判断に基づいています。

しかし、業績予想の数値は実際の業績と異なるリスクを内包していることにご注意ください。当社グループは、常に最新の情報提供に努めますが、実際の業績は、業績予想以後に実際に生じる市場動向、経済情勢、消費動向、社内事情等の影響を受ける等の事情により、当社グループの経営陣が予想した数値と大きく異なることもあり得ます。

ご連絡先

株式会社アルバイトタイムス

管理本部 広報・IR担当マネージャー 高橋 徹弥

Tel: 03-5202-2255

Fax: 03-5202-2300

E-mail: ir@atimes.co.jp

住所: 〒103-0027

中央区日本橋2-1-14 日本橋加藤ビルディング

HP: <http://www.atimes.co.jp/>